



幽鬼は森を葡萄酒の林で傾けた

ADULT ONLY

UNDEAD X HUMAN
ORIGINAL COMIC



幽鬼は
葡萄酒の杯を
傾けた

遙か昔に栄えていた高度な魔法文明は
大陸全土を巻き込んだ魔大戦により終焉を迎えた。

人々は魔法を失ったが、
かわりに生み出した機械技術と超能力(オド)を使い、
徐々に文明を再発展させていった。

これは魔大戦から数百年後の話。

この作品はフィクションです。
実在する人物・団体などとは一切関係がありません。
18歳未満の閲覧は禁止します。

作中には一方的な行為や暴力・流血表現が含まれます。
あらかじめご了承ください。

レギオンBWS

REGION
BW-5

そこは
幽鬼たちが支配する
「死の領域」と

魔族たちが支配する
「魔の領域」に挟まれた
非常に危険な地域

※幽鬼 スケルトンやゴーストのような不死者
※魔族 コボルトやインキュバスのような種族

幽鬼や魔族たちへの
緩衝地帯とされ
外の地域からも
完全に隔離されており

それぞれの支配領域に
踏み入る者への
命の保証は一切ない

そんなBWSの
住民にとって
外の世界はすでに
夢物語となっていた

富豪層に見放され
スラムとなった
この地区における
人間の命はとも

— 軽い



うお
ちゃんと
オレの鍵でも
開くんだな



朝なのに
薄暗い…

死の領域だけあって
クッソ不気味な
森だな



よし

これで
迷うこと
ないだろ

 **ブラッド**
所属: 傭兵ギルド



大金さえあれば
外への通行証が
手に入る！

数日前
傭兵ギルドにて

おい
聞いたか！

デニスが
幽鬼狩りで
大金貰ったらしいぜ！

しかも外に
出られるほどの！



イグナツ
所属：傭兵ギルド

幽鬼から
穫れる貴石が
高く売れるん
だったか？

アレ本当
だったのかよ



なんでも
すっげえ
エネルギー源で

マインツ商会も
聖陽教会も
言い値で買い
とるってよ

ここから
出なくても
一生遊んで
暮らせるぜ！

いくら
一攫千金とは言え
「死の領域」でしょ？

行っただけ
帰らない人とか
ザラだし

森は昼でも
幽鬼どもが
ウジャウジャ
いるって…

まあ
ハイリスク・
ハイリターン
…って奴だよな…



ロミルダ
所属：傭兵ギルド

外にも出れる
ほどの大金……

か

夢だけは
あるよな

さすがに
無謀だつて

ゴ
ン

親父
このカセットは？

ああ
露店でたまたま
見つけてな



海の音だ！

ア
ア
ア

ハ
ア
ア

オレはこの
BWSを出て

絶対本物の
海に行つてやる！



ハ
ア
ア



アイ
アイ
アイ
アイ
アイ



子子

当たつたら
真つ二つに
なるだろ！





幽鬼って知能が
ないんじゃない
なかったのかよ!?

ちく…
しょおッ

私有地で
暴れるとは
凶暴な生き物だ





首の貴石…

やっぱり
アンデッド
幽鬼だ！



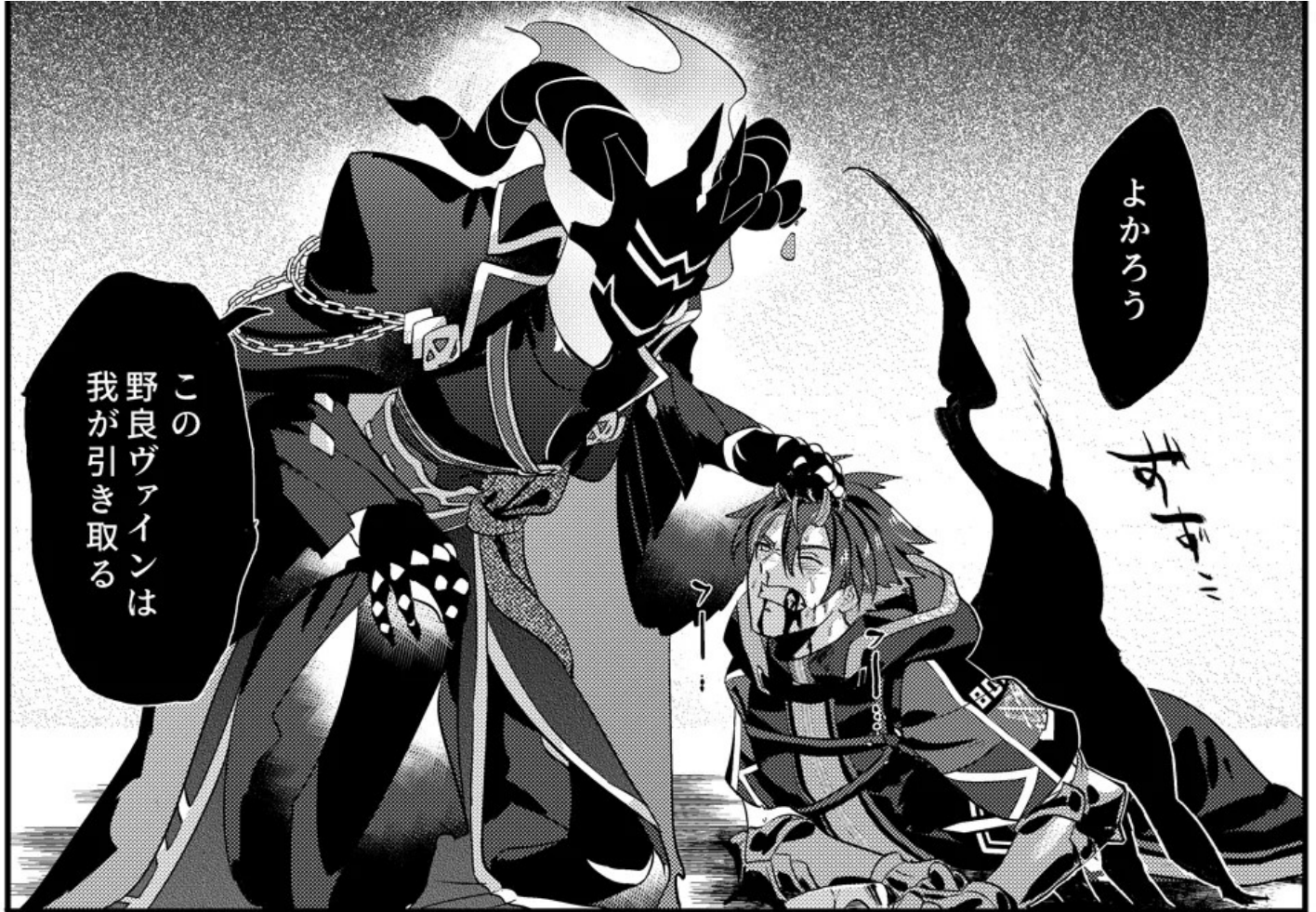
動かねえ…

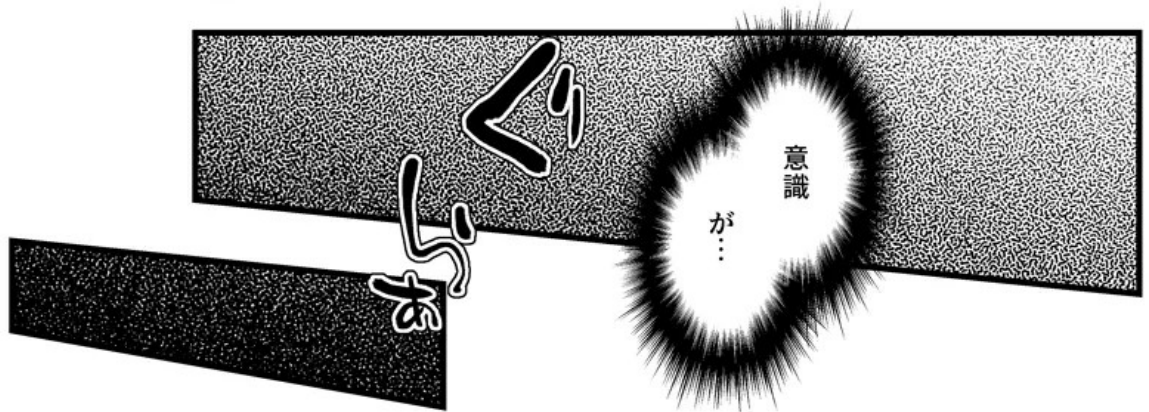
手が…

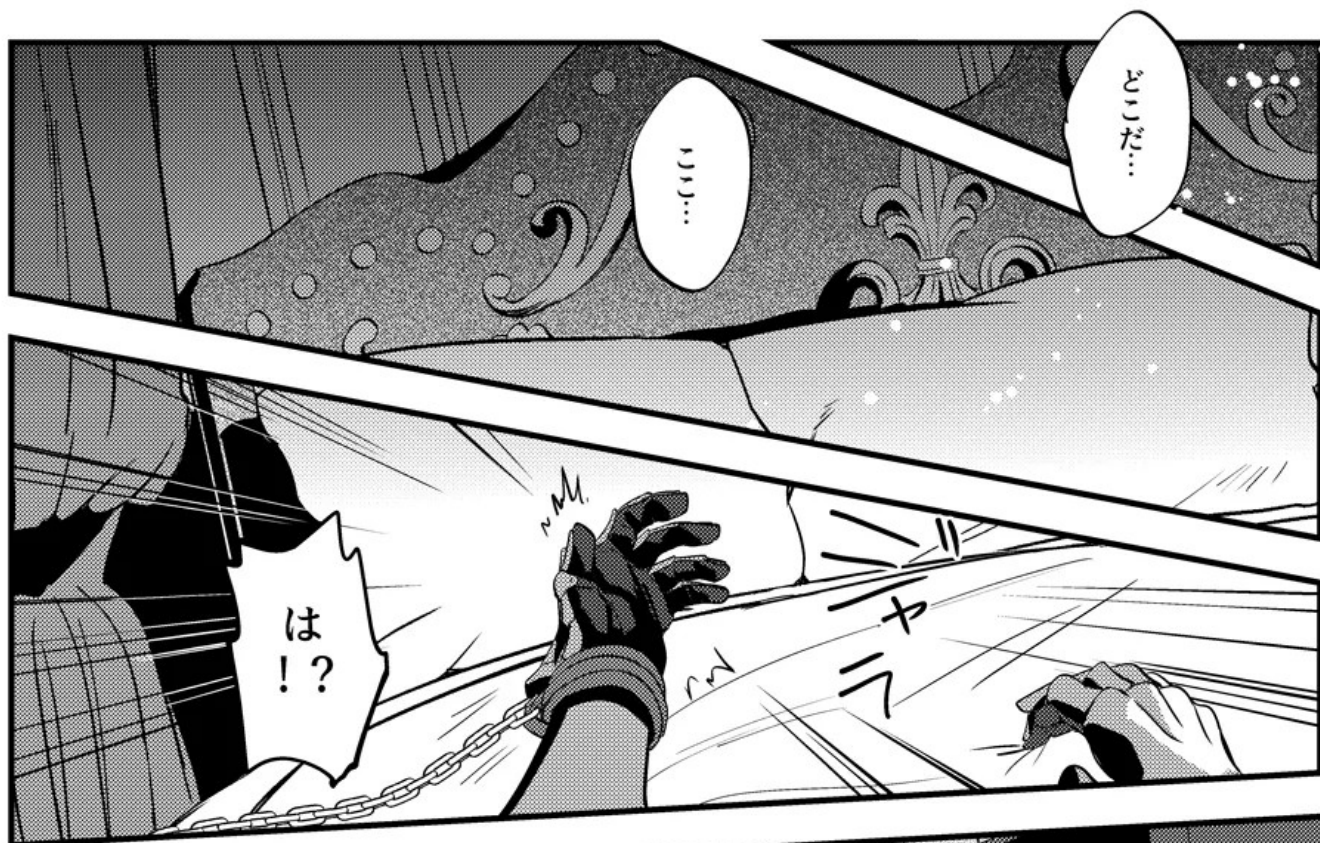
すぐ
目の前に
あるのに…!

…ほう

よい匂いだ













幽鬼にケツ
弄られて…

なんなんだよ
この状況！

もう意味が
わからねえよ！



そろそろ
入りそうだな

まてまてまて！
ちんぽ！？

まてまてまて！
ちんぽ！？

そのぶつとい奴
挿すわけ
じゃないよな！？

何を
言っている

そうでないと
吞めぬだろう

ちんぽとは何だ

だから
呑むって意味が

苦し…ッ

幽鬼が…

オレの
中…に…ッ

腹…押されて
気持ち
悪い…ッ

これが
生ヴァインか…

思っていた
以上に好いな













◆登場人物◆



ヴァイルティンゲン（攻）

幽鬼（アンデッド）。
種族としてはリッチと呼ばれる。
ヴァイングートにはヴァインを
買いに来ていた。



ブラッド（受）

傭兵ギルド所属の人間。
隔離区画から外に出ることを夢みて
大金を狙う傭兵であり賞金稼ぎ。
夢見がちだけど強気な青年。
28歳、父譲りの二刀流使い。



ロミルダ

傭兵ギルド所属の人間。
年が近いのでブラッドとイグナツと
たまに組む。
武器は槍。



イグナツ

傭兵ギルド所属の人間。
年が近いのでブラッドとロミルダと
たまに組む。
拳で戦うインナーファイター。

◆巻末補足◆

■幽鬼■

いわゆる「アンデッド」。

下位アンデッドと上位アンデッドの二種類がいる。

下位はスケルトンやゾンビ、スピリットといった自我のないアンデッド。

上位はリッチやリビングアーマーといった自我のあるアンデッド。

上位アンデッドとは基本、マナを動力としている存在である。

貴石は全身にマナを巡らせるための心臓であり、

己の自我をこの世界に定着させるための礎。

貴石を失うとそのアンデッドの自我は霧散し、二度と戻らない。

不老不死である彼らにとっての唯一の「終わり」である。

フラッドはだいふ無謀に見えるが下位アンデッドなら戦闘経験もあり、
囲まれても勝てると判断した結果、単独で森に挑んでいる。

上位アンデッドの存在はほぼ認知されていないため、

人間たちの間では無謀なアンデッド狩りに挑む腕自慢がかなり多い。

だがその存在を知った上で森から生還できた人間はいない。

■マナ■

魔力の源となる酸素のような存在、魔素(マナ)。

物質かは不明だが、一定の条件下で三態変化する。

個体はアンデッドが持っていると言われる貴石。

液体はフラッドが中に出された物。

気体は「死の領域」全体を覆っている。

基本的に上位アンデッドはこのマナが満ちた空間でしか活動できない。

マナがない＝上位アンデッドにとっては呼吸ができないという事に等しい。

読んでいただきありがとうございます、初の長編オリジナル漫画です。

人外好き(とくにアンデッド) + ガントレット好き + 戦う受け好き + 着エロ大好き!!!!
という性癖の煮凝りにしようと思い、色々与世界観を考えつくした結果こうなりました。
このシリーズは3組のCPを中心に展開していく予定ですが、
まだ1組目のヴィルとブラッドしか出てない全然序盤です。
今後それぞれ違う関係性の人外×人間のCPが出る予定です。

今最悪な出会い方をしているヴィルとブラッドですがだんだんと心が…交わる…???
と思うので異種交流の過程もお楽しみください。

SNSや支援サイトでは今後登場するキャラの先出しなどする予定なので
気になる方はチェックしてみてください。

タチバミ

◆スペシャルサンクス◆ 102さん

幽鬼は葡萄酒の杯を傾けた



発行日 2024.11.17
執筆者 Tachibami (5,5%)

X @tachi_orig
Bluesky @tachi-orig
支援サイト <https://ci-en.dlsite.com/creator/25205>
連絡先 <https://forms.gle/FSypFCgReNHwg2g8>

感想・連絡先

印刷 太陽出版

無断転載・機械学習・転売・オークション禁止。
メルカリなどフリマアプリへの出品禁止。
不特定多数が見れる配信・動画などで話題にしないでください。
用事が終わりましたら中古同人ショップへ。
Do not repost, reuse or distribute without permission.

表紙を撮影した写真のみSNS掲載OKです。

本文の無断転載は禁止となります。
発見した場合、掲載の取り下げまたは
掲載料を請求いたしますのでご了承ください。

